

寄宿舎たより 1 学期号

令和3年(2021年)7月20日(火) 発行

梅雨明けし、本格的な夏の訪れを感じる頃となりました。4月の開舎式から、あっという間の1学期だったように感じます。コロナ渦の中、寄宿舎では、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら生活を続けてきました。保護者の皆様には、健康観察や体調不良時のお迎え等、ご協力をいただきありがとうございました。一部ではありますが、寄宿舎での活動の様子をお伝えいたします。

開舎式

4月8日の下校後、寄宿舎生2、3年12人で開舎式に臨みました。和やかな顔で会話を楽しんでいた生徒たちも、式が始まると真剣な表情に変わりました。「かかわる・かがやく・みつめる、そして、みんなでつくるすばらしい寄宿舎となるように。」という市原校長先生の期待のこもった開舎宣言をうけ、自然と居住まいを正す生徒もいました。開校にあたり準備をしていただいた先生方へのお礼と、寄宿舎生活の抱負を、代表の3年生が堂々と伝え、厳かな良い式となりました。



入舎式



開舎式から間もない4月12日、新入舎生13人を迎えての入舎式を行いました。寄宿舎で生活してまだ1日しか経っておらず、緊張した面持ちの1年生に、3年生から歓迎のことばを贈りました。慣れない生活での緊張や戸惑いの気持ちに寄り添うようなあたたかい言葉に、1年生も安心できたのではないかと思います。「鏡わかあゆ高等支援学校寄宿舎の歴史をつくっていきましょう。」という言葉で、気持ちを新たに寄宿舎全員でスタートすることができました。

火災避難訓練

5月13日の夕食前、火災避難訓練を実施しました。事前指導で、避難時の約束「押さない」「走らない」「しゃべらない」「戻らない」「近寄らない」と、ヘルメットの着用を確認していたこともあり、落ち着いた行動ができていました。火災発生の放送から、4分19秒で避難が完了し、スムーズに初めての訓練を終えることができました。生徒からは、「廊下に出て人員確認をした。」「ヘルメットを着用して避難できた。」「ハンカチを口に当てて行動できた。」などの感想が聞かれ、放送や指示を聞いてしっかりと行動できたことを振り返りました。今後も、安全な生活が送れるよう、非常時に備えて取り組んでいきます。ヘルメットや非常時持ち出しバッグのご準備、ありがとうございました。非常食の賞味期限を確認のうえ、2学期もご持参いただきますようお願いいたします。

2学期の受け入れについてのお知らせ

- (1) 帰舎日・・・8月29日(日)
- (2) 荷物搬入日・・・8月26日(木)、27日(金) 8時30分から16時00分まで
8月29日(日) 15時00分から18時00分まで

※来舎される際は、必ず寄宿舎にご連絡ください。

※上記日時に荷物搬入が難しい場合は、各棟職員へご相談ください。

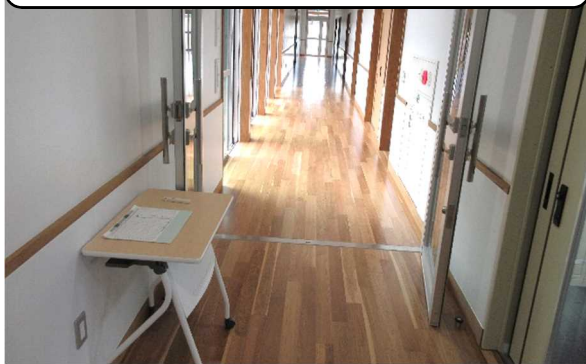
寄宿舍の施設を紹介します！

舎室

日当たりもよく、木の香りが心地いいです。



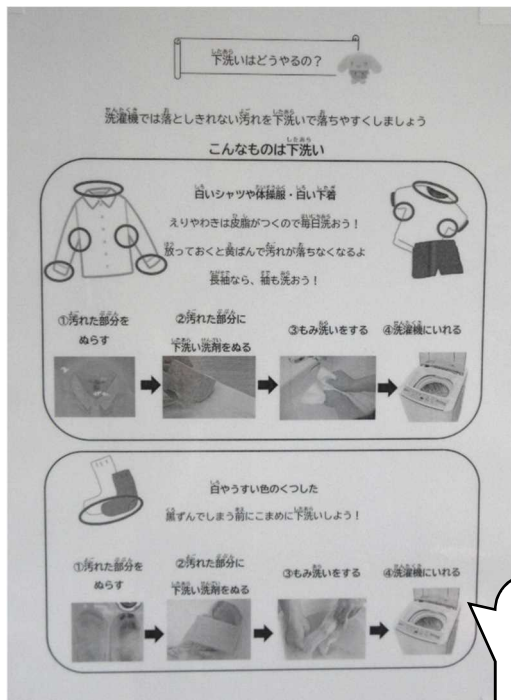
棟に入る前に検温し、体調を把握します。



広くて明るいランチルームは学校と共用です。



ランチルームでは、みんな同じ向きで食事を摂ります。パーティションの使用や食事席の固定、黙食の徹底など、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。



談話室は、憩いの場になっています。座る場所を指定し、距離を保っています。

洗濯室には、『下洗いの手順表』を掲示しています。これまで自分で洗濯をする経験がなかった1年生も、洗濯や下洗いが上手になってきました。夏休み中も、家庭等で継続して頑張ってもらいたいと思います。